

放射線リスクを知る

— 原子力災害時にとるべき行動 —

～講師からのメッセージ～

東京電力福島第一原子力発電所の事故を受けて、原子力施設に対する規制は大幅に強化されました。それでも、絶対に安全ということはなく、万が一の事故に備えておく必要があります。この講演では、原子力事故による放射線被ばくの特徴と防護対策、災害時の心構えについてお話しします。



原子力規制委員会 委員
ばん のぶひこ
伴 信彦 氏

日時

令和7(2025)年

6/22 日

10:00～11:30 / 開場 9:30

会場

柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール
柏崎市日石町4番32号

申込方法

【申込フォームから】

柏崎市 原子力防災セミナー

検索



【メールから】

申込先: atom-shinsei@city.kashiwazaki.lg.jp

件名を「原子力防災セミナー申込」とし、本文に

①氏名、②電話番号をご記入の上、送信してください

申込締切: 6月5日(木)

講師プロフィール

【略歴】

東京大学で保健学を学び、博士(医学)を取得。複数の大学で教鞭をとった後、2015年9月より現職。

放射線防護の専門家として、原子力防災、放射線規制、放射線モニタリング、東京電力福島第一原子力発電所廃炉作業の規制を主に担当。柏崎刈羽原子力発電所の核物質防護事案に際しては、追加検査チームの活動を監督・指揮した。

【プライベート】

週2回のジム通いが習慣化。無理がきかない年齢になったことをようやく自覚し、頑張りすぎないことを心がけている。